

第14回 がんばっています!!

市内の団体や個人を紹介します。

高田町の濱口芽さん(33歳)は、NPO法人高田暮舎の空き家活用事業で家財整理を担当しています。大船渡高校在学中は美術部に所属しながら演劇部を立ち上げ、芸大卒業後はマネキン原型師として活動。大船渡の防潮堤アートプロジェクトにも参画し、釜石で個展を開くなど、幅広い分野で芸術活動を行う「現代美術家」です。本年2月には本市で行われた演劇にも出演しました。打ち合わせの場所に指定されたのは現在の職場である泊まれる古本屋・山猫堂(竹駒町)。60年代のロックが軽快に流れる中で多彩な活動やその成り立ちについて伺いました。

(担当・木村聡、伊勢純)



山猫堂スタッフで現代美術家

子どもの時から絵を描くことや「芸術」に関することが好きでした。当時の陸前高田は、スポーツは盛んだけど文化芸術には光が当たっていないイメージで、やる人も観る人も少なかった気がします。「震災があって復興し、文化芸術は楽しいよ」という雰囲気になってきたんじゃないかな。子ども達が芸術に触れた時に「好きかも」って思えたら、その気持ちはすごく大切。その気持ちが持ち続けられるような地域だと思いますよね。大船渡の気仙丸で朗読劇、子ども向けのファッションショーの企画も行っていますが、単発のイベントから定期的な企画やス

はまぐちめい
濱口芽さん

ールみたいにしていきたいです。

私がスタッフをしている山猫堂は家財整理の品も扱う泊まれる古本屋です。本があってレコードがあって空き家から預かってきた何のために使うかわからない雑貨も置いてあります(笑)。

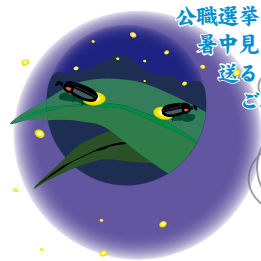
様々な企画も実施していて、先日は庭を含めた家全体を使って朗読劇を行いました。山猫堂は映画館でもあり、ギャラリーでもあり、劇場でもあります。私にとっては深夜までやっているカフェみたいな場所です。誰でも、それぞれ好きな時間を過ごしていただけたらと思います。焚き火をしたりもしますので、ぜひ。



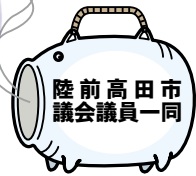
- | | | |
|------|------|------|
| 委員 | 小委員長 | 鵜浦昌也 |
| 副委員長 | 蒲生 | 加代子 |
| 委員 | 木村聡 | 伊勢純 |
| 委員 | 大和田 | 伊藤勇一 |
| 委員 | 小澤 | 伊藤純一 |
| 委員 | 伊藤 | 伊藤 |
| 委員 | 伊藤 | 伊藤 |
| 委員 | 伊藤 | 伊藤 |
| 委員 | 伊藤 | 伊藤 |

編集委員会

暑中お見舞い申し上げます



公職選挙法により暑中見舞い等を個別に送ることはできませんのでご理解願います。



陸前高田市議会議員一同

あとがき

現在の議員任期中、この編集委員で作る最後の議会、たよりとなりました。普段の議会では、今後のまちづくりの在り方を巡り様々な政策について議論を交わしていますが、編集委員会は「市民にどう伝えるか」を考えます。会派や議員の経験年数に関係なく、和やかなムードでアイデアを出し合う「チーム」でした。私が担当した裏表紙の「がんばっています」は、合計14組の若者のみなさんにご協力をいただきました。このように編集委員が街に出張(では)ることもあれば、高田高校の生徒さんのように市議会を訪れてもらって一緒に編集作業をしたり、「みんなの声」に毎号意見をいただきたいなど、市民側から議会に来てもらうこともありました。現編集委員にとっては今号が一つの区切りとなりますが、議会だよりはこれからも続きます。今まで以上に「出張る」「来てもらう」ことを大切に、みなさんと作っていかねばと思っています。

(担当・木村聡)